

令和4年11月10日

お知らせ

SDGsの視点で
ものづくり

学校名	県立倉敷工業高等学校
担当者	電子機械科 教諭 戸田 義久 教頭 兼森 俊浩
電話番号	086-422-0476

ドローンの活用を考える！ ～先端技術を専門家から学ぶ～

倉敷工業高校電子機械科3年生（10名）が課題研究で、様々な用途のドローンの操縦体験を通してドローンの仕組みと種類や法律について学び、その活用方法を考えます。

ドローン登場から数年ですが、今や、空撮、農業、測量、安全点検、空輸など様々な分野で活用が進んでいます。その進化は速く、操縦も容易になってきました。しかし、機体が高価で、航空法の関係もあり、高校生にとっては、まだまだ身近な機器にはなっていません。この学習で専門技術を有する方とのコミュニケーションを図りながら専門性を高めるとともに、学びを深め、課題解決のための一手段として活用を考えていきます。

是非、取材をよろしくお願ひします。



空撮用ドローン



点検用ドローン



産業用ドローン

- 日時 令和4年11月17日（木）10:00～11:30
- 場所 倉敷工業高校 武道場（倉敷市老松町4-9-1）
- 参加生徒 課題研究 電子工作班 電子機械科3年生10名
- 内容 ドローンの紹介と操縦体験
- 講師 「フライトベース大阪」境 恭史 氏
- その他
 - ・取材していただける場合は、事前に連絡をお願いします。
 - ・新型コロナウイルスの感染状況により、計画を変更する場合があります。